

## 解答例

一〇一五年度 東北公益文科大學一般選抜（A日程） 国語

第一問

問六	問五	問四	問三	問二	問一
字代てなてが私へ のいついなたち解 方るてるく、の内 と内いの、も容 くか同住一をのを 世ん緒知か、語代 にる、りのいる 、機統合仲間が 語会計うが的場 りが合あなをま あられ予設けの 場をとと思デて 創つう。や、そし ていきたい、そし て、同世代会話 ことを代会話だ けで議論、たでな い。く、計画され （一）他の世の0 0	I 二 II ホ III 口 IV イ V お	あ 二 b ハ う ホ え へ 	a 目的 手段 手段 (ハ) ホ 把握 把握 (二) お	(イ) 根幹 (ロ) 冒頭 (ハ) (ハ) (二) 霧囲気 (ホ)	(1) つうかん (2) かんよう (3) しょくさい (4) あいさつ (5) りんかく